

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	ニュークリセンス easyMAG抽出試薬1
製品コード	280130
供給者の会社名称	ビオメリュー・ジャパン株式会社
住所	東京都港区赤坂二丁目17番7号赤坂溜池タワー2階
電話番号	03-6834-2666
FAX番号	03-6834-2667
Website	http://www.biomerieux.co.jp/
推奨用途	試薬

2. 危険有害性の要約
化学品のGHS分類

健康有害性	急性毒性(経口) 区分4 急性毒性(経皮) 区分4 急性毒性(吸入:蒸気) 区分4 皮膚腐食性/刺激性 区分1C
環境有害性	水生環境有害性 長期(慢性) 区分3 上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語	危険
危険有害性情報	H302+H312+H332 飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合や吸入した場合は有害 H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害
注意書き	
安全対策	ミスト/蒸気を吸入しないこと。(P260) ミスト/蒸気の吸入を避けること。(P261) 環境への放出を避けること。(P273) 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)
応急措置	眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 (P305+P351+P338) 皮膚に付着した場合:多量の水と石鹼で洗うこと。 (P302+P352) 飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。(P301+P330+P331) 直ちに医師/中毒110番に連絡すること。(P310)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
チオシアン酸グアニジン	50- $<$ 60%	不明	(1)142, (2)-1773	既存	593-84-0
Triton X100	1- $<$ 3%	不明	不明	不明	9002-93-1
物質(その他)	40- $<$ 50%	不明	不明	不明	不明

4. 応急措置

吸入した場合

直ちに医師に連絡すること。
 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 呼吸が困難な場合、酸素が必要となる場合がある。
 被災者が吸入した場合、口移しでの人工呼吸は行わないこと。

皮膚に付着した場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。
 汚染された衣類を脱ぐこと。
 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。
 皮膚に少量付着した場合、付着していない皮膚に広がらないようにすること。
 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合

直ちに多量の流水で15分以上目を洗浄すること。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

直ちに医師／中毒110番に連絡すること。
 口をすすぐこと。
 嘔吐が起きた場合には、胃からの嘔吐物が肺に入らないよう頭部を下げること。
 被災者が飲み込んだ場合、口移しでの人工呼吸を行わないこと。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、霧状水、棒状水。

使ってはならない消火剤

火災によって刺激性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。

火災時の特有の危険有害性

周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

特有の消火方法

通常の消火手順に従う。火災の影響を受ける他の物質の危険性も考慮すること。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

多量の場合、人を安全な場所に退避させる。
 作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を着用する。

環境に対する注意事項

ミスト／蒸気の吸入を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

必要に応じた換気を確保する。

漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。
 多量の場合、可能な場合は漏出物をせき止める。吸着剤(土・砂・ウエスなど)で吸着させ容器に回収する。取り除いた後、残りをウエス、雑巾などでよく拭き取る。大量の水で洗い流す。

少量の場合、吸着剤(土・砂・ウエスなど)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾などでよく拭き取る。大量の水で洗い流す。

漏出したものを再使用のために元の容器に戻してはならない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

安全取扱注意事項

十分に換気すること。

ミスト／蒸気の吸入を避けること。

眼、皮膚、衣類に付けないこと。

		<p>取扱い後はよく手を洗うこと。 環境への放出を避けること。 産業衛生に気を配ること。 『10. 安定性及び反応性』を参照。 『10. 安定性及び反応性』を参照。 換気の良い場所で保管すること。 他の物質から離して保管すること。 容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。 元の容器に密閉して保管すること。</p>
保管	<p>接触回避 安全な保管条件 安全な容器包装材料</p>	
8. ばく露防止及び保護措置 設備対策		<p>蒸気、ヒューム、ミストまたは粉塵が発生する場合は、 局所排気装置を設置する。 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設 備を設置する。</p>
保護具	<p>呼吸用保護具 手の保護具 眼、顔面の保護具 皮膚及び身体の保護 具</p>	<p>必要に応じて、適切な呼吸器用保護具を着用するこ と。 保護手袋を着用すること。 ニトリル製保護手袋を着用すること。 保護眼鏡、保護面を着用すること。 保護衣を着用すること。</p>
9. 物理的及び化学的性質		
物理状態		液体
形状		データなし
色		無色透明～殆ど無色
臭い		データなし
融点／凝固点		データなし
沸点又は初留点及び沸点 範囲		データなし
可燃性		データなし
爆発下限界及び爆発上限 界／可燃限界	下限 上限	データなし データなし
引火点		データなし
自然発火点		データなし
分解温度		データなし
pH		7
動粘性率		データなし
溶解度		データなし
n-オクタノール／水分配 係数		データなし
蒸気圧		データなし
密度及び／又は相対密度		データなし
相対ガス密度		データなし
粒子特性		データなし
10. 安定性及び反応性		
反応性		<p>本製品は、通常の使用、保管および輸送条件下では 安定かつ非反応性である。</p>
化学的安定性		<p>通常の条件下では安定である。</p>
危険有害反応可能性		<p>一般的な使用条件下では、危険な反応は知られてい ない。</p>
避けるべき条件		<p>混触危険物質との接触。</p>
混触危険物質		<p>酸</p>
危険有害な分解生成物		<p>危険有害な分解生成物は知られていない。</p>
11. 有害性情報		
急性毒性(経口)		<p>飲み込むと有害</p>

急性毒性(経皮)		皮膚に接触すると有害
急性毒性(吸入)		吸入すると有害
皮膚腐食性／皮膚刺激性		重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
眼に対する重篤な損傷性		重篤な眼の損傷
／眼刺激性		
呼吸器感作性		データ不足のため分類できない。
皮膚感作性		データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性		データ不足のため分類できない。
発がん性		データ不足のため分類できない。
生殖毒性		データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)		データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)		データ不足のため分類できない。
誤えん有害性		動粘性率が不明のため、分類できないとした。
12. 環境影響情報		
水生環境有害性 短期(急性)		水生生物に有害
	Triton X100	魚類 96時間LC50 : 4013.7144 mg/L (推定)
		魚類(ブルーギル) 96時間LC50 : 2.8-3.2 mg/L
水生環境有害性 長期(慢性)		長期継続的影響によって水生生物に有害
生態毒性		データなし
残留性・分解性		データなし
生体蓄積性		データなし
土壤中の移動性		データなし
オゾン層への有害性		データ不足のため分類できない。
13. 廃棄上の注意		
残余廃棄物		内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。
		製品を上下水路や地面に漏出させてはならない。
		製品の残余物が残っている可能性があるため、容器が空になった後もラベルの警告に従うこと。
汚染容器及び包装		容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
14. 輸送上の注意		
国際規制	海上規制情報	IMOの規定に従う。
	UN No.	1760
	Proper Shipping Name	その他の腐食性物質(液体)(他の危険性を有しないもの)
	Class	8
	Packing Group	III
	Marine Pollutant	Not applicable
	Liquid Substance Transported in Bulk According to MARPOL 73/78, Annex II, the IBC Code	Not applicable
	航空規制情報	ICAO/IATAの規定に従う。
	UN No.	1760
	Proper Shipping Name	その他の腐食性物質(液体)(他の危険性を有しないもの)
	Class	8
	Packing Group	III
国内規制	陸上規制	非該当
	海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。

	国連番号	1760
	品名	その他の腐食性物質(液体)(他の危険性を有しないもの)
	クラス	8
	容器等級	Ⅲ
	海洋汚染物質	非該当
	MARPOL 73/78 附属	非該当
	書Ⅱ 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質	
	航空規制情報	航空法の規定に従う。
	国連番号	1760
	品名	その他の腐食性物質(液体)(他の危険性を有しないもの)
	クラス	8
	等級	Ⅲ
緊急時応急措置指針番号		154
15. 適用法令		
労働安全衛生法		非該当
毒物及び劇物取締法		非該当
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)		第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1) ポリ(オキシエチレン)＝オクチルフェニルエーテル(政令番号:408)(Triton X100)
化審法		優先評価化学物質(法第2条第5項)
大気汚染防止法		有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質(中央環境審議会第9次答申)
外国為替及び外国貿易法		輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2の2号承認」 輸出貿易管理令別表第1の16の項 輸出貿易管理令別表第2(輸出の承認)
船舶安全法		腐食性物質(危規則第3条危険物告示別表第1)
航空法		腐食性物質(施行規則第194条危険物告示別表第1)
港則法		その他の危険物・腐食性物質(法第21条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表)
特定有害廃棄物輸出入規制法(バーゼル法)		特定有害廃棄物(法第2条第1項第1号イ、平成30年6月18日省令第12号)
16. その他の情報		
連絡先		【臨床製品 問い合わせ先】0120-265-034 【産業製品 問い合わせ先】0120-022-328
参考文献		NITE-CHRIP(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム) JIS Z 7253 :2019 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル, 作業場内の表示及び安全データシート(SDS) bioMérieux SA 製品SDS(2019-03-13) ezSDS
その他		記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における化学又は技術に関する全ての情報が検討されているわけではありませんので、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は、通常取り扱いを対象としたものです。特殊な取り扱いの場合には、この点のご配慮をお願いします。